

地域振興・地域創生政策は



効果的な振興施策に対し補助を検討する

地方自治の根幹である
「住民福祉の増進」を図
るためにには地域振興・地
域創生政策は、重要なテ
ーマである。その関連施
策を実現するための、関
係補助団体「阿久比町商
工协会」および「阿久比町
観光协会」との活用・連
携の活性化について伺う。

補助金のありかたについ
て検討していきたい。

答 建 昨年度の主な事業
として「阿久比魅力体験
ツアー」を開催した。
また、複数の「まつ
り」に実行委員として参
加して、町内外の催事に
おいて本町の観光PR等
を行っている。



商工会主催 イルミネーション イン あぐい

問 商工会の町補助金が
知多地域8商工会では、
ほとんど会費収入を上回
る現状の中で、本町では
会費収入の80%というル
ールがあるが、町との連
携事業に対し財源が不足
しているのではないか。

答 建 町と商工会、町と
観光協会は、地域経渉の
発展と地域社会の活性化
という共通の目標を持ち、
その実現に向け、連携し
ていると考えている。

問 商工会の町補助金が
知多地域8商工会では、
ほとんど会費収入を上回
る現状の中で、本町では
会費収入の80%というル
ールがあるが、町との連
携事業に対し財源が不足
しているのではないか。
施設が推進できるよう検
討を進め、必要に応じて

問 観光協会は、地域振
興のための観光に関する
イベント等、どのような
活動をしているか。

答 建 地域振興に関する
取組みを、どこが主体と
なり、どのような連携方
法が、より効果的である
か見極め、内容に応じて、
町がイニシアティブをと
り実施していきたい。



新美三喜雄 議員
(新済会)

問 観光協会は商工会同
様、財源不足が活動を制
限しているように見える
が、財源論も含め、今後、
町との連携をどう考える
か。

答 建 町と観光協会が互
いに同じビジョンを持ち、
その実現に向け検討し、
効果的な取組みに対しても
は、財政支援の必要性も
精査し展開していきたい。

問 現在の年間活動内容
は。

答 建 農地の権利移動の
許可などを議決する月1
回の総会、審議案件の関
係者に意向確認等を行つ

問 本町の農産物の今後
のビジョンは。

答 建 「阿久比町6次產
業化推進戦略」において、
将来像を「新鮮な農林畜
産物を安定して提供する
魅力ある農業の実現を目
指すとともに、ブランド
化や地産地消を進めるな
ど、地域特性を生かした
農業が盛んなまち」とし

て検討していきたい。

農業委員会の役割は 地域計画に基づき 遊休農地対策を進める



地方自治の根幹である
「住民福祉の増進」を図
るためにには地域振興・地
域創生政策は、重要なテ
ーマである。その関連施
策を実現するための、関
係補助団体「阿久比町商
工协会」および「阿久比町
観光协会」との活用・連
携の活性化について伺う。

補助金のありかたについ
て検討していきたい。

問 観光協会は、地域振
興のための観光に関する
イベント等、どのような
活動をしているか。

答 建 地域振興に関する
取組みを、どこが主体と
なり、どのような連携方
法が、より効果的である
か見極め、内容に応じて、
町がイニシアティブをと
り実施していきたい。

問 現在の年間活動内容
は。

答 建 農地の権利移動の
許可などを議決する月1
回の総会、審議案件の関
係者に意向確認等を行つ

問 本町の農産物の今後
のビジョンは。

答 建 「阿久比町6次產
業化推進戦略」において、
将来像を「新鮮な農林畜
産物を安定して提供する
魅力ある農業の実現を目
指すとともに、ブランド
化や地産地消を進めるな
ど、地域特性を生かした
農業が盛んなまち」とし

て検討していきたい。

問 農業就業者の高齢化
による遊休農地の扱い手
確保の重要性が、呼ばれ
ているが、本町の対策は。

答 建 「地域計画」を基
に、適正な農地利用、遊
休農地対策を進めている。

ている。新規就農者等は、
面談・指導等を隨時行つ
ている。8月には、農地の利
用状況調査を実施し、結果を
県に報告している。

